
NEWS RELEASE

デジタルガレージ、2018年東京開催「Scaling Bitcoin」の LSO (Local Support Organization) に選定

株式会社デジタルガレージ（東証一部 4819、本社：東京都渋谷区、代表取締役 兼 社長執行役員グループ CEO：林 郁、以下：DG）は、2018年東京開催予定の、ビットコインの開発者とアカデミアが一堂に会する国際会議「Scaling Bitcoin」のローカルの運営組織である LSO (Local Support Organization) に選定されました。



Scaling Bitcoin は、ビットコインに存在するスケーラビリティの問題解決を目的に、2015年より開催されている国際会議です。ビジネスや金銭的利益、政治的な思惑を排除し、毎年 300 人以上のエンジニアと学術研究者が世界から集結し、ブロックチェーンの最新技術を議論する最大級の会議です。

2017年11月4日と5日に、米国カリフォルニア州にあるスタンフォード大学で開催された Scaling Bitcoin 2017 で、DG Lab は研究開発成果の発表を行うなど、ビットコインのコミュニティへ貢献を続けています。Scaling Bitcoin 2017 の最後に、2018年秋に東京で開催されることが発表され、慶應義塾大学 SFC 研究所と東京大学生産技術研究所が中心となって設立された BASE (Blockchain Academic Synergized Environment) アライアンスがアカデミックホスト、DG がローカルの運営組織である LSO となって行われる予定です。

DG は、Scaling Bitcoin がブロックチェーンに大きな注目が集まる日本で開催されることは非常に意義深く、日本のブロックチェーン業界で活動する人々のフィールドが世界に広げられる可能性を持つ貴重な機会と捉えています。ブロックチェーンを DG Lab の注力分野として研究を続ける DG は、あらゆる側面からブロックチェーン業界の成長に寄与していきます。

【DG Lab について】 <https://www.dglab.com/>

DG と株式会社カカクコム（東証一部 2371、本社：東京都渋谷区、代表取締役社長：畑 彰之介）、株式会社クレディセゾン（東証一部 8253、本社：東京都豊島区、代表取締役社長：林野 宏）が共同で設立し、運営するオープンイノベーション型研究開発組織。